

小牧市立図書館 春を彩るさくら展 平成二十九年三月二十一日～四月十日

## 日本画に描かれた桜

桜は多くの日本画の大家が題材として、個性的な表現の名作を残しました。描かれた桜の美を味わっていただければ幸いです。絵画の説明は『アサヒグラフ別冊美術特集』の各巻の解説などを参考にしました。

※画像は作品の一部・上の絵は奥村土牛「八重桜」昭和三十三年（一九五八）



### 川合玉堂「花筏」

川岸の葉桜を透かして、二人の筏師に操られて急流を下る筏を描いた、玉堂ならではの風情ある作品。昭和二十六年（一九五二）



### 小林古径「入相桜」

大和絵ばかりかあらゆる古画の手法を吸収浄化した古径独自の表現になっている。昭和五年（一九三〇）



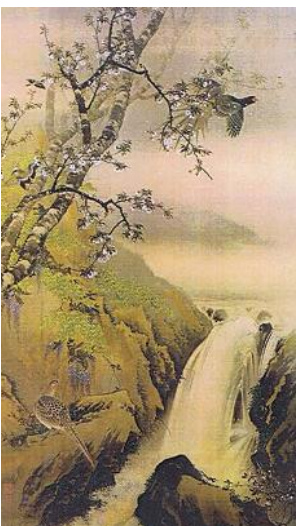
### 菊池芳文「小雨ふる吉野」

吉野山の満開の桜が春雨にけむるさまを、六曲一双の大画面に丹念に描き込んだ。芳文の桜花図の中でも代表作として親しまれている。大正三年（一九一四）



### 今尾景年「春山花鳥図」

朝霧にけむる深山、山桜、青楓など細密な描写など、巧みな構成でまとめている。一九〇〇年のパリ万博に出品され、金牌を得たもの。明治三十三年（一九〇〇）



### 奥村土牛「醍醐」

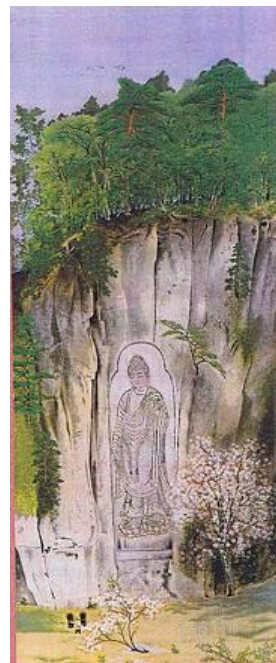
歴史を刻んだ古寺の庭に、爛漫としかいいようのない生命を咲かせる老桜。昭和四十七年（一九七二）





### 小林古径 「弥勒」

奈良・大野寺は摩崖仏と枝垂桜の名所として知られる。昭和八年（一九三三）



### 橋本明治 「桜」

新宮殿の正殿松の間の杉戸絵「桜」を依頼され製作した大作。昭和四十三年（一九六八）



### 速水御舟 「春の宵」

墨画に近いものだが、写実と一步距離をへだてて、空想で描くことによりより広く深い世界を見いだした。昭和九年（一九三四）

### 横山大観 「夜桜」

かがり火に浮かび上がる夜桜の美しさを表現した作品。大和絵風の山容を背景にして、桜の木を大きく配している。昭和四年（一九二九）



### 菱田春草 「桜花美人図」

江戸時代の町娘のお花見を描いた作品、元禄時代の風俗が描かれている。明治二十七年（一八九四）

